

本会議で質問 企業立地

本会議で質問



仁田 まさとし プロフィール

- 国際・経済・港湾委員会
■大都市行財政制度特別委員会(副委員長)
◇施政方針は「動く、創る、変える。」
ホームページ <http://www.nitta-m.jp/>
   情報発信中

市会定期会が1月30日に始まりました。私は2月9日、本会議の議事闘闘連質疑で公明党横浜市会議員団を代表して中山竹春市長に質問しました。その一部を紹介します。

企業立地の支援に関する条例の改正案について質問しました。案には研究開発拠点の立地に対し、脱炭素分野の研究所

への助成率・上限額の引き上げや支援地域の拡大が盛り込まれています。

ブルーカーボンの推進
補正予算案のカーボン
ニユートラルポート形成
事業に関連し、「酸化炭
素のうち、海藻や海洋生
物が吸収する炭素である
「ブルーカーボン」につ
いて聞きました。

補正予算案には低所得世帯への支援策として、住民税非課税世帯に10万円を給付するなどの取組が盛り込まれています。昨今、高騰する電気・ガス料金や物価高に対して、公明党市会議員団は山中市長に対して「物価高騰から市民生活を守るために緊急要望書」を提出したところです。

付を受け損ねることがないよう、しっかりと周知すべきだと訴えました。

横浜市会議員

仁田まさとし

給付金対象者へ周知徹底を

高いボランシヤルがあります。脱炭素の取組は世界の喫緊の課題であり、

横浜がその先頭に立つて
ブルーカーボンを推進す
べきと訴えました。

国は温室効果ガス量の算出にブルーカーボンを含め、国連に世界で初めて報告する予定で、注目を集めています。

ための緊急要望書」を提出したところです。

亡くなる方が多い1月は火葬までらへ6日を要します。鶴見区に斎場を整備中ですが、既存斎場も工夫し、お別れにふさわしい施設であり続けることを求めました。

私は今後も企業誘致、脱炭素化の推進などに取り組んでいきます。